



交通安全自転車大会で 五所小が入賞

自転車の安全な乗り方を競う「第55回交通安全子供自転車茨城県大会」で、五所小学校6年生が団体の部第3位に輝きました。児童たちは放課後まで学科試験の勉強や実技試験の練習に励み、努力が実を結ぶ結果となりました。

【選手紹介 (50音順 敬称略)】

- ①青田 拓 ②飯野 杜奈 ③江田 航
④小平 愛結 ⑤田代 秋姫 ⑥柳田 愛花



下館一高文芸部が 短歌甲子園で大会 初の連覇達成！

8月17日から19日、歌人石川啄木の故郷、岩手県盛岡市で開催された「全国高校生短歌大会（短歌甲子園）」で、下館一高文芸部が2年連続3度目の優勝を果たしました。大会には、全国から予選を勝ち抜いた

21校が参加し、歌題に合わせて即興で詠んだ歌を競いました。部長の林さんは、「自分たちらしい短歌を詠むことができた。自分たちの経験を後輩に引き継ぎ、3連覇することができれば」と今後の目標を話してくれました。

決勝歌題「光」の作品

【先鋒】 林 里美 2年 (写真左)

地下へゆくエレベーターの 電光に包まれるとき 孤独に気づく

【中堅】 袖山 空大 2年 (写真中央)

冷蔵庫の上は荒野の光景だ 大人になるとは 嘘を知ること

【大将】 大幡 浅黄 2年 (写真右)

すれ違う肩それぞれの持っている 朝の光がまぶしくて 夏



茨城県勢快挙！ 国体関東ブロック剣道競技

8月26日、下館総合体育館で、「第73回国体関東ブロック大会剣道競技」が開催されました。8都県の選手たちがハイレベルな熱い戦いを繰り広げ、茨城県勢が「成年女子」、「少年男子」、「少年女子」の3部門で優勝し、福井国体への出場権を得ました。成年女子の国体出場は6年ぶりとなります。おめでとうございます。



幽玄の世界を楽しむ ～第25回明野薪能～

8月26日、明野公民館で「第25回明野薪能」(古田部光文実行委員長)が開催されました。

地元の人たちによる大小鼓連調「高砂」や狂言「茸」などが行われたほか、清水寛二氏ら当代一流の能楽師による半能「養老」が披露されました。約400人の観客は、美しい舞や鼓・笛の音色など、幽玄の世界に魅了されていました。



食べて！遊んで！ 家族で夏を満喫！

8月19日、ザ・ヒロサワ・シティ(茂田)で感謝祭が開催されました。小中学生と保護者約3,000人が参加し、プロで活躍するサッカー、バレーボール、バスケットボールの選手と交流をしました。今年は、イバライガーやピ小太郎が登場して会場を盛り上げ、お昼にはバーベキューや流しそうめんが振る舞われ、夏休みの一日を満喫していました。